

UPZ内における屋外スピーカー・防災ラジオの整備について

原子力災害に関する情報を、UPZ内住民等により確実に伝達するため、280MHz デジタル同報系無線によるシステムを整備し、UPZ内の各地域に屋外スピーカーを設置、各世帯に防災ラジオを配付することとしている。

(平成30年度整備事業)

＜特徴＞

- ・従来のポケベル波を活用したシステム
- ・(防災ラジオ) 屋外アンテナを設置する必要がない。
- ・伝達文は文字情報として送信され、受信側の屋外スピーカー・防災ラジオが音声合成により読上げ

＜整備内容＞

○ 屋外スピーカー（屋外にいる住民等への伝達）

左京区久多地域（8か所）、左京区広河原地域（7か所）、右京区京北上川行政区（3か所）の合計18か所に設置

○ 防災ラジオ（屋内にいる住民等への伝達）

UPZ内の全世帯に配付

